

第53期
事業報告書

平成15年4月1日から平成16年3月31日まで



トーカロ株式会社

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援とご高配を賜り御礼申し上げます。

さて、当社の第53期（平成15年4月1日から平成16年3月31日まで）の決算が終了いたしましたので、ここにその事業の概況についてご報告申し上げます。

平成16年6月

代表取締役社長 中平 晃



営業の概況

当期のわが国経済は、厳しい雇用情勢を反映して個人消費は本格回復に至らなかったものの、米国および中国等の景気が好調に推移したことによる輸出の伸びと、民間設備投資の上昇に支えられ、ようやく回復の兆しが見えてまいりました。

当溶射業界におきましては、デジタル家電等の需要増に対応した半導体・液晶製造装置向けの受注が急速に回復した他、鉄鋼、化学、一般機械業界等幅広い分野で生産が高水準を維持したことにより、全体として需要は比較的堅調に推移いたしました。

このような環境下にあって当社は、特に溶射加工部門において半導体製造装置の300mmウエハーおよび微細化対応への溶射皮膜の開発・適用に努めると共に、液晶基盤の大型化に対応した製造装置への溶射加工体制の整備を進めました。また鉄鋼、ガラス・窯業、紙・パルプ等の分野でも新規需要の開拓に努めました。この結果、当期売上高は前期比19億80百万円増（16.5%増）の139億47百万円、経常利益は前期比10億82百万円増（68.8%増）の26億57百万円、当期純利益は前期比7億5百万円増（81.9%増）の15億66百万円といす

れも過去最高の業績をあげることが出来ました。

また当社は、平成13年以来株式会社ジャフコの協力の下で遂行してきました、当社役員および従業員によるマネジメント・バイアウト（MBO）の一環として、当社株式の上場を目指しておりましたが、平成15年12月19日付で東京証券取引所市場第二部への上場を実現することができました。この上場に際し100万株の公募増資を行いました結果、発行済株式総数は760万株に、資本金は7億65百万円増加し22億37百万円となりました。

以上の業績および株式上場時の公募増資実施による新規調達の結果、当期において懸案でありました財務体質の大幅な改善を図ることができました。これもひとえに株主の皆様のご支援の賜物と深く感謝申しあげます。

今後のわが国経済は、引き続き中国および米国の好調持続とデジタル家電需要の牽引力に期待がかかるものの、原材料の高騰や円高の進展による企業収益への圧迫懸念が高まりつつあり、先行き予断を許さない状況が続くものと思われます。

そのような経済情勢の中で当社は、「高技術・高収益体質の、内容の充実した中堅企業」の実現を目標に、営業・製造・研究開発の各部門が三位一体となった事業運営に努め、「全天候型経営」をめざしてまいります。

当面の課題といたしましては、全体の売上高構成比で30%を超えるまで高まってきた半導体・液晶分野が、デバイスメーカーの設備投資動向の影響を受けるものと予想されることから、この分野の安定的な売上高の維持・確保を図るべく、デバイスメーカー向けメンテナンス需要等への対応を含めた総合的営業の強化に努める一方、今後さらに伸びるとされる石油化学、紙・パルプ分野およびその他の新規分野への開拓をさらに一層推進してまいります。

また、引き続き当面の需要増に対応した設備増強を実施すると共に、研究開発活動も積極的に展開してまいります。

財務面では、おかげをもちまして当期末の借入残高を前期末比12億7百万円減の14億71百万円まで圧縮することができましたが、今後もキャッシュフロー重視の経営を通じて健全な財務体質の確保に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも格段のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

貸借対照表

(平成16年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	(13,706,495)	(負債の部)	(7,285,514)
流動資産	7,467,065	流動負債	4,678,193
現金及び預金	1,498,929	支払手形	1,746,021
受取手形	1,071,555	買掛金	417,442
売掛金	3,950,187	1年以内返済予定 長期借入金	357,080
原材料	237,765	未払金	415,572
仕掛品	304,906	未払費用	431,346
貯蔵品	126,433	未払法人税等	702,080
前払費用	17,435	未払消費税等	76,149
繰延税金資産	259,069	預り金	48,650
その他の流動資産	10,782	賞与引当金	410,000
貸倒引当金	△10,000	設備支払手形	73,849
固定資産	6,239,430	固定負債	2,607,320
有形固定資産	5,126,231	長期借入金	1,114,490
建物	2,084,542	長期未払金	208,438
構築物	53,055	退職給付引当金	963,976
機械及び装置	1,299,755	役員退職引当金	314,853
車両運搬具	1,340	その他の固定負債	5,562
工具器具備品	69,406		
土地	1,515,501	(資本の部)	(6,420,981)
建設仮勘定	102,630	資本金	2,237,923
無形固定資産	366,367	資本剰余金	1,872,754
借地権	309,817	資本準備金	1,871,704
ソフトウェア	54,481	その他資本剰余金	1,050
その他の無形固定資産	2,067	自己株式処分差益	1,050
投資その他の資産	746,831	利益剰余金	2,289,424
投資有価証券	77,858	任意積立金	422,850
出資金	21,138	特別償却準備金	1,324
長期前払費用	9,345	固定資産圧縮積立金	1,526
会員権	15,887	別途積立金	420,000
保証金	57,501	当期末処分利益	1,866,573
繰延税金資産	538,709	株式等評価差額金	20,879
その他の投資	26,391		
資産合計	13,706,495	負債及び資本合計	13,706,495

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

(平成15年4月1日から平成16年3月31日まで)

(単位：千円)

科 目		金 額	
経常損益の部	営業損益の部		
	営業収益		
	加工料収入		13,947,033
	営業費用		
	加工原価	8,829,216	
	販売費及び一般管理費	2,396,700	11,225,917
	営業利益		2,721,115
	営業外損益の部		
	営業外収益		
	受取利息	4	
	雑収入	17,916	17,921
	営業外費用		
	支払利息	46,049	
	新株発行費償却	29,749	
	雑損失	6,151	81,950
	経常利益		2,657,086
特別損益の部	特別利益		
	固定資産売却益	67	67
	特別損失		
	固定資産除却損	4,444	4,444
税引前当期純利益			2,652,709
法人税、住民税及び事業税			1,150,000
法人税等調整額			△63,755
当期純利益			1,566,464
前期繰越利益			300,108
当期未処分利益			1,866,573

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

利益処分

(単位：円)

摘 要	金 額
当 期 未 処 分 利 益	1,866,573,328
任 意 積 立 金 取 崩 額	
特 別 償 却 準 備 金 取 崩 額	325,608
固 定 資 産 圧 縮 積 立 金 取 崩 額	334,654
合 計	1,867,233,590

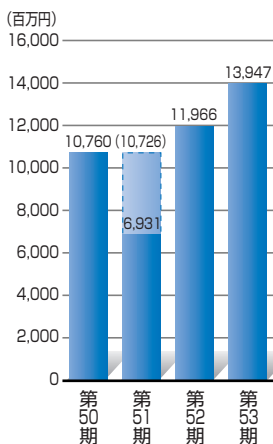
これを次のとおり処分いたします

配 当 金	228,000,000
(1株につき 30円)	
普 通 配 当 金 20円	
上 場 記 念 配 当 金 10円	
役 員 賞 与 金	15,450,000
(う ち 監 査 役 分)	(1,500,000)
任 意 積 立 金	
別 途 積 立 金	1,300,000,000
次 期 繰 越 利 益	323,783,590

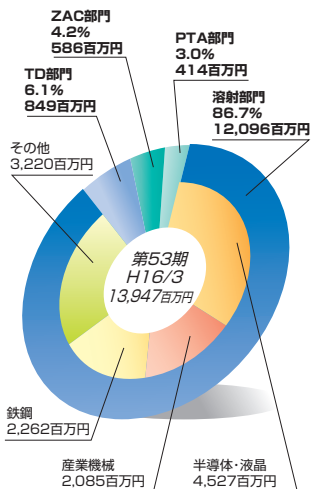
業績の推移

- (注) 1. 第50期の業績(売上高、利益)は旧トーカロ株式会社の実績を表記しております。
2. 第51期の売上高は当社と旧トーカロ株式会社の合併以降の実質8ヶ月間の実績を表記しております。(点線表記は旧トーカロ株式会社4ヶ月分を加えたもの)

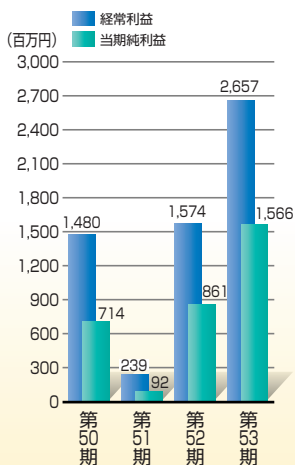
売上高



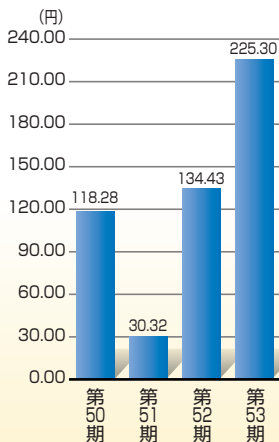
部門別売上高



経常利益および当期純利益



1株当たり当期純利益



会社の概況

(平成16年3月31日現在)

主要な事業内容

当社は受注による溶射加工、TD処理加工、ZACコーティング加工、PTA処理加工などの金属表面処理加工およびその販売業務を行っております。

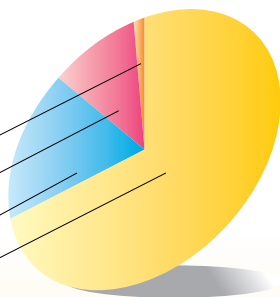
株式の状況

- ①会社が発行する株式の総数 20,480,000株
- ②発行済株式の総数 7,600,000株
- ③当期末株主数 2,750名
- ④大株主

株主名	持株数(千株)	議決権比率(%)
ジャフコ・バイアウト一号 投資事業有限責任組合	1,508	19.85
トーカロ従業員持株会	924	12.18
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	478	6.30
日本マスタートラスト信託 銀行株式会社(信託口)	477	6.29
中 平 晃	440	5.79
廣 瀬 眞 理 子	217	2.86
ビー・ジー・エム・タッチ・アジア プライベートエクイティ・ファンド	174	2.29
資産管理サービス信託銀行 株式会社(証券投資信託口)	153	2.02
中 平 怜	126	1.66
ユナイテッド・ネーションズ・フォー・ザ ユー・エヌ・ジェー・エス・ビー・エフ・ユー・エヌ オー・ガンス・モータル・キャップ・エン	118	1.55

所有者別株式分布状況

その他国内法人	97,400株(1.28%)
外国法人等	731,500株(9.63%)
金融機関	1,272,200株(16.74%)
個人・その他	5,498,900株(72.35%)



従業員の状況

従業員数	前期末比増減	平均年齢	平均勤続年数
男性 342人	+6人	37.8歳	12.9年
女性 32人	-2人	36.5歳	10.6年
計 374人	+4人	37.7歳	12.7年

(注) 従業員数には、臨時従業員(嘱託・パートタイマー) 135名は含まれておりません。

● 主要な事業所

本 店：神戸市東灘区深江北町四丁目13番4号

工 場：神戸工場、東京工場、名古屋工場、明石工場、
明石第二工場、明石第三工場、明石第四工場、
水島工場、北九州工場、北九州第二工場

営業所：鹿島営業所、北関東営業所、神奈川営業所、
山梨営業所、静岡営業所、和歌山営業所

● 取締役および監査役

地 位	氏 名	主たる担当等
代表取締役社長	中 平 晃	
取 締 役 副 社 長	中 平 怜	事業本部長
専 務 取 締 役	太 田 義 人	管理本部長
常 務 取 締 役	高 馬 昭 良	製造本部長
常 務 取 締 役	川 口 啓次郎	営業本部長
取 締 役	安 川 勝	管理副本部長兼経理部長
取 締 役	磐長谷 勲	経営企画室長兼総務部長
取 締 役	竹 澤 進	営業副本部長兼営業企画部長
取 締 役	岡 隆	製造副本部長兼環境室長
常任監査役(常勤)	中 井 康 亘	
監 査 役	立 辻 治	
監 査 役	日 下 敏 彦	

(注) 監査役中井康亘氏、立辻 治氏および日下敏彦氏は、「株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律」第18条第1項に定める社外監査役であります。

トピックス

株式の上場について

当社株式は、関係官庁ならびに東京証券取引所のご承認を得まして、平成15年12月19日付で、東京証券取引所市場第二部に上場いたしました。

なお、上場に際して100万株の公募増資および180万株（オーバーアロットメント30万株を含む）の売出しを実施いたしました。

明石工場 新製造棟完成

当社は明石工場において、半導体・液晶関連分野向けの生産体制強化を図るため新製造棟の建設を進めてまいりましたが、平成16年3月末に完成いたしました。

新棟は、大型化する液晶ガラス基板需要の急速な拡大及び半導体分野のニーズ拡大に対応すべく、溶射加工設備および搬送などの付帯設備が大幅に増強された最新鋭の工場であります。

設備の内容および投資金額概要

- 1.建物
建築面積：782m²
延床面積：4,163m²（鉄骨造5階建）
- 2.設備（第54期実施予定分を含む）
プラズマ溶射設備および付帯設備の新設：3基
他棟および他工場からの移設溶射設備：7基
- 3.投資額（第54期実施予定分を含む）
10億3千万円



明石工場に隣接する土地、付属建物を取得

平成16年3月に当社明石工場の南に隣接する土地（面積2,748m²）および付属建物を取得いたしました。研究開発および製造技術の強化・充実に活用することを計画しております。

溶射国際会議に参加

平成16年5月10日～12日の間、大阪国際交流センターにおいて『2004年国際溶射会議』が開催されました。同会議には海外、国内から300件以上の論文発表の申込があり大盛況のなか閉幕しました。当社は12件の論文を発表し、あわせて各種の溶射適用事例の展示を行いました。

（当社展示ブース風景）



株主メモ

決 算 期	3月31日
定時株主総会開催時期	6月
基 準 日	定時株主総会 3月31日 利益配当金 3月31日 中間配当金 9月30日 (その他必要があるときは、あらかじめ 公告する一定の日といたします。)
1単元の株式数	100株
名義書換代理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番3号 UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	大阪府中央区伏見町三丁目6番3号 UFJ信託銀行株式会社 大阪支店証券代行部 〒541-8502 電話 (06) 6229-3011
同 取 次 所	UFJ信託銀行株式会社全国本支店 野村證券株式会社全国本支店 ○株式関係のお手続き用紙のご請求は、 次のUFJ信託銀行の電話およびインター ネットでも24時間承っております。 電話 (通話料無料) 0120-24-4479 (本店証券代行部) 0120-68-4479 (大阪支店証券代行部) インターネットホームページ http://www.ufjtrustbank.co.jp/
公 告 掲 載 紙	日本経済新聞

なお決算公告につきましては、今期から
日本経済新聞に代え、貸借対照表および
損益計算書を当社のホームページに掲載
することといたしました。
アドレスは次のとおりです。
<http://www.tocalo.co.jp/>



ホームページアドレス <http://www.tocalo.co.jp>